

# KISSC

財団法人 かごしま産業支援センター  
Kagoshima Industry Support Center

創業や経営革新に  
取り組むあなたを応援します。

## CONTENTS

- 02 この人に聞く
- 03 女性経営者登場
- 04 特集 がんばってます！
- 06 研究開発の現場
- 07 「第3回ものづくり日本大賞」優秀賞受賞
- 08 実践！ IT活用
- 10 ベンチャープラザコーナー⑥
- 11 鹿児島県の融資制度（経営金融課）
- 12 活用ください！ビジネス支援課
- 13 受発注情報
- 14 Information

マトヤ技研工業株式会社  
代表取締役 益留 福一 氏

9月号

September 2009



田中 博 氏  
(前三菱商事鹿児島支店長)

# この人に聞く！

鹿児島の企業よ、  
元気を出せ！

「元気を出せ！」とは、若輩者が何事か、と冒頭から怒られそうである。しかし、「元気を出してください」などと生易しい言葉でエールを送るほど、送る側も送られる側もゆとりはないのである。

世界的な不況、そして日本の不況の中で迎えた鹿児島の不況。この不況の中で、鹿児島の企業も喘いでいる。市場が小さくなったとも、環境悪化からモノが売れないとも……。しかし、こういう時こそチャンスである。ぜい肉をそぎ落とし、今こそ来るべき将来に備えておくことだ。

アヒルの水かきのように周囲の目には見えぬが、優れた企業はこのような時に技術革新や経営革新を怠らない。注意して周囲を見回せば、或いはもう既に実績が上がり始めた企業が見当たる筈だ。技術や経営手法はより高く、より強く、より優れた水準を求めて、いつの時代も磨きをかけられて進んで行く。しかしその技術や経営革新の努力が止まった時に、企業は変化する時代から取り残されてしまう。

企業の進む道は、強い海流のある海峡を泳ぎ渡って行くようなものだ。一生懸命泳いでも、流されていることに気づかない時もある。そう言う時は「鳥の目」になって一段の高みから自分を眺めてみる必要がある。そうやって眺めてみて泳ぐ方向が合っていなければ、軌道修正すればいい。方向性は合っているのに、なかなか目的地に泳ぎ着かないのであれば、馬力を増す努力をすることである。

不景気だと天を仰ぐ、景気の回復まで待つしかない諦める・・・、いろいろあろうがそろそろ大海原に向かって泳ぎ始めたらどうだろうか。経済のグローバル化が進展する中で、東アジアに近接する地理的優位性を最大限に生かし『本物。鹿児島県』の力を全国に発信する時である。

私はこの8月末で37年間勤めた三菱商事を辞める。会社生活の最後を生まれ故郷の鹿児島で全う出来たことは、何にも代え難い幸せであった。8年間も働いたから、鹿児島がいとおいしい。だからいろいろとお誘いいただいたが、結局残す人生を鹿児島の企業の為に、経営コンサルタントとして頑張ることに決めた。

その鹿児島の為に、ひいては鹿児島の経済の為に役立ちたい。まるで政治活動のような趣きになってきたが、それが私の今の心情である。私も頑張る。

鹿児島の企業の皆さん、頑張れ！ いや頑張ってください！

# 女性経営者登場!

働く仲間ありて社長あり



株式会社 唐船峡食品  
代表取締役 若山 啓子  
〒891-0603  
指宿市開聞十町5955-1  
TEL 0993-32-5240  
FAX 0993-32-5067  
E-mail  
tousenkyou-  
syokuhin@bridge.ocn.ne.jp

どのような会社?

弊社は昭和60年頃、県の農業試験場の協力を得、さつま芋の麺「芋類」を開発し、昭和62年さつま芋めん流しで有名な唐船峡の地に旧開聞町の誘致企業として発足しました。

会社の特徴は?

働く仲間の70%は女性です。女性の職場、女性社長ならではの特色を色濃く打ち出した社内運営をしています。

まず、全社員の誕生日に出来るだけ大きいバースディケーキをプレゼントしたり、10年勤続を節目に、会社の設立記念日に合わせ永年勤続表彰に金一封を添え、ブランド品のバッグを節目の記念になるようにと考え贈っています(各自に似合う商品選びが大変ですがそれもまた楽しいものです)。女性は、学校行事等への参加の



そうめん流しを楽しむ社員のみなさん

機会も多いですが、それはその人の特徴として捉え、気兼ねなく参加してもらっています。当然、全員正社員です。

男女の賃金格差も極力なくし、仕事が出来ると元気がうちは苦しくて当たり前、少しでも長く働き、退職金を楽しみに老後を豊かにと頑張っています。

会社の理念・コンセプトは?

社員相互間のコミュニケーションを一番に考えます。「活気ある会社・楽しい会社」に近づける為に、社員旅行・忘年会・スポーツ大会などを年4回、変化ある節目の場を作り、社員の親睦の為に「費用を惜しまず、けちらさず金を使いましょう」の働く仲間達の合言葉で、コミュニケーション図りに努力します。

社員旅行等では10年勤続表彰のバッグを上げた平均年齢37歳のお姉様達が、それはそれは賑やかに華やかにはしゃぎ、楽しいですよ。もちろん忘年会・社員旅行は全員参加です。参加しなければ損という雰囲気がありますので...。社長に就任して14年、今では働く仲間達に助けられ、守られ、大事にしてください、喜びを味わいながら仕事を楽しんでいます。

今後の展開は?

①安全安心の商品作りに、原料の生産から一貫した商品の一つで

も持つこと、その第一歩として、ゆずを二百本、開聞岳の裾野に植樹しました。また、特徴のある種類のさつま芋を近隣の生産者の方々に作っていただいています。

②顧客管理等の簡素化や販路拡大を図る為に、今回(財)かごしま産業支援センターの専門化派遣事業を活用し、お力添えをいただき、ホームページの作成やインターネット販売等を手がけ、更なる飛躍をめざそうと、御指導を受けている現状です。



<(株)唐船峡食品の商品>

「過去と他人は変えられない。未来と自分を変えられる」「人間を賢く偉大にするものは、未来に対する期待である。期待するとそれに向かって努力するから」

この二つの言葉が今の私達の壁にぶち当たったときの豊かな気持ちになる指針となっています。

# がんばっています！

株式会社 現場サポート

## 〈企業概要〉

所在地 鹿児島市西田2-28-6  
 創業 平成17年8月  
 資本金 一、五〇〇万円  
 従業員数 16名  
 業種 ソフトウェアの企画開発  
 およびシステム運用支援  
 売上高 一億六、〇〇〇万円



代表取締役 福留 進一 氏

## 建設業の競争力強化のための情報化支援

### 建設業の競争環境の変化

現場サポートは、建設業向けのソフトウェアを開発し販売しています。建設業では大きく競争要因が変化しています。公共工事の分野においては、総合評価落札方式の普及により、価格一辺倒から、技術的な要素によって競争をする時代になってきました。

これまで、現場サポートが提供してきた主力製品やサービスは、現場での写真管理や電子納品支援等の省力化を支援しましたが、競争環境の変化に合わせた、よりお客様の競争力強化に役立つ製品やサービスが求められる時代になってきました。

### 〈代表者略歴〉

昭和42年生まれ 指宿市出身  
 鹿児島経済大学（現：鹿児島国際大学）を卒業  
 大手事務機器メーカー系販売会社に入社  
 平成17年8月株式会社現場サポートを設立と同時に代表取締役に就任

### 経営資源としての情報

建設業における情報化は、発注者側が求める成果を作るために必要との位置付けが、現在も大半を占めるように思いますが、経営資源としての「情報」という位置付けを考えると、「ノウハウの蓄積」「技術継承」「情報共有によるコミュニケーション強化」「見える化による品質向上」といった目的がでてきます。

これらは、「勝つための情報化」であり、工事評定点のアップ

今、建設業界で必要とされる情報化は何か？

**勝つために必要な情報化！！**

評価アップにつながる  
情報化

総合評価対策に  
必要な情報の収集・蓄積

鹿児島で開催した  
建設業情報化セミナー



や、総合評価に必要な技術提案に、現時点では最も利用していくべきことだと考えます。

ここで留意すべき点が、「情報」は蓄積されて初めて役に立つものであるという視点が必要です。3年後、5年後を見据えてのできるだけ早く着手することが重要です。

### 私たちの役割

現場サポートでは、経営資源としての情報化の目的を達成するために、創業以来「現場の情報を活かす・使う」事を使命として営業展開をしてきましたが、全社での情報共有システムである「現場管理館EX」が劇的な市場環境の変化の中で、引き合いが多くできております。



<文書管理画面>



<写真管理画面>

〈現場管理館E X〉

現場の付帯業務を軽減しながら、気が付けば情報が蓄積されているという、コンセプトが受け入れられているように思います。又、情報の蓄積に必要なサーバー等を自社に設置しなくても運用が可能な「ホスティングサービス」「ASPサービス」も導入の敷居が低いことから喜ばれています。

**創業からこれまで**

実は、現場サポートの代表者を含めて8名が、前職でも同様の業務に従事していました。しかしながら、事業撤退の方針が出たことから、お客様やパートナーを裏切ることができないと強い思いもあり、退職して起業を決断した経緯があります。

不安いっぱいでの起業でしたが、ほとんどのお客様が、「これまで同様につきりフォローしてくれれば、全く問題ないよ」と言っていたので、真摯に仕事をしてきて、本当に良かったと思っただ次第です。

**勇気をいただいた「起業家応援プログラム」**

お金も、信用もない創業時に、助かごしま産業支援センターの起業家応援プログラムを知り応募しました。

審査を経て採択された時には、お金には代えがたい「勇気」をいただきました。

**トライアル発注をばねに**

又、鹿児島県トライアル発注制度にて、発注者向けの電子納品支援ソフトと電子納品成果の保管管理システムも採用され飛躍の原動力となりました。これらを通じて県の職員の方からいただいた業務ノウハウは、大変貴重な財産になり、その後の製品開発にも、生かさせていただきました。



<東京でのイベント出展風景>

**東京進出**

平成19年5月からは、東京にある県のかごしまビジネスサポートセンターを拠点に営業展開を行っており、大手のゼネコンとの大口契約も10社程度に増え、東京での営業活動も強化しています。

年度末の問い合わせ対応件数は、数千件になりますが、全てデータベースに記録しており、この情報の蓄積こそ、ナレッジであると考えています。

**今後の展望**

国土交通省や、各種関係団体において、建設業界の情報化における標準化を進めています。標準化は利用者にとっては、他のシステムと連携が容易になること等、コストダウンにもなりユーザーとしては歓迎すべき事です。

現場サポートでは、この標準化に関わる委託業務の実績もあり、ノウハウも蓄積しております。これらのノウハウを生かして、これから「現場の情報を活かす・使う」事を使命に頑張っ参ります。

# 研究開発の現場

## 坂元醸造株式会社

### 〈はじめに〉

坂元醸造株式会社は、眼前に雄大な桜島を望む酢の町「福山」で二百年來、壺を用いた「坂元のくろろず」を製造・販売しております。

弊社では、平成四年に自社研究所を福山工場内に本格的に立ち上げました。ここでは、くろろずの機能性や醱酵に関する研究、新商品の開発等を行っています。



坂元醸造株式会社研究開発部  
次長 橋口 和典  
鹿児島県霧島市福山町福山3007  
Tel 0995-55-3242



研究開発部遠景

### 〈くろろずの研究開発〉

これまで、醱酵に関する研究では、東京農業大学醸造科学科との共同研究により、くろろず製造時に行われる振り麹の役割、単離法による微生物の挙動等を明らかにしました。また、東京大学農学部との共同研究により、DNAを用いた手法などを駆使して、くろろず醸造過程を詳細に解析すると共に、くろろずに関わる微生物の由来を解き明かしました。

くろろずの機能性の研究も進め、健康作用（血圧を下げる・血液サラサラ・血糖値を調整する・肝機能を改善する・免疫力を増強するなど）を報告してきましたが、最近では、東海大学医学部および国立循環器病センターとの共同研究により、DSS誘発性の潰瘍性大腸炎軽減作用についての成果を発表しました。

また、くろろずの醱酵過程でできる、水には溶けない固形分である「くろろずもろみ末」についても、大腸がん抑制作用が、前述の東海大学医学部で確認されました。

山口大学農学部との共同研究では、遅発型喘息モデルマウスを用いた、アレルギーに対する改善効果も明らかにしました。

### 〈くろろず関連商品〉

長年の研究により明らかとなってきた「くろろずの健康効果」を、より多くの消費者の皆様にお届けするため、新商品開発にも積極的に取り組んでいます。

約十年前には、「りんご濃縮果汁やガラクトオリゴ糖を含む特定保健用食品「天寿りんご黒酢」を発売しました。昨年度発売した商品としては、「坂元の黒酢とりんご」、「坂元の黒酢と巨峰」などの果汁入り飲料と、カルシウム含有加工食品の「坂元のくろろずカルシウム」があります。

「坂元の黒酢とりんご」、「坂元の黒酢と巨峰」は、くろろずを飲みたいが酸味が苦手な方に、美味しくくろろずを飲んでいただけるよう開発した清涼飲料水タイプの商品で、お子様から御高齢の方まで幅広い年代の方に、御好評をいただいています。また、「坂元のくろろずカルシウム」は、現代人の食生活において不足しがちなカルシウムを、手軽に補うことができる商品です。

### 〈新商品開発〉

今年発売した商品としては、「坂元のくろろずイチヨウ葉」と「坂元のくろろず紅麹」があります。



「坂元のくろろずイチヨウ葉」は、「より体感性を」とのお客様の声にお応えし、国内で栽培・抽出したイチヨウ葉エキスに「くろろずもろみ末」を加えた、飲みやすいハードカプセルタイプの商品です。そして、「坂元のくろろず紅麹」は、毎日の食生活で油ものをよく食べられる方に向けて開発した商品で、紅麹粉末の中に、注目の健康成分である「モナコリンK」が含まれています。

さらに、今年の年末には、極樽でくろろずを長期熟成させた、深い味わいとほのかなバナラの様な香りの「坂元の樽熟成くろろず」を発売予定です。

マトヤ技研工業株式会社

代表取締役 益留 福一

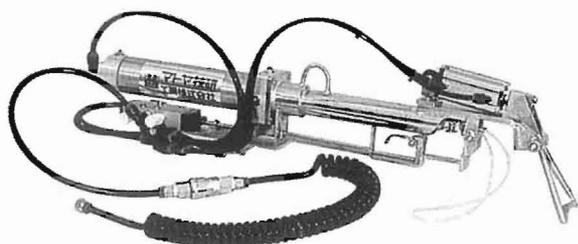
所在地： 曾於市末吉町南之郷3050-6  
 TEL：0986-76-0018  
 URL：http://www.matoya.com/

ものづくり日本大賞は、我が国産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に創設された内閣総理大臣表彰制度で、平成17年度から2年に一度開催されています。

第3回を迎える今回、九州管内から内閣総理大臣賞1件、特別賞1件、優秀賞8件が選ばれました。鹿児島県関係では、「産業社会を支えるものづくり」の分野でマトヤ技研工業株式会社が優秀賞に選ばれました。

豚枝肉処理工程における  
 ロース・バラ肉の肋骨剥離  
 機開発

今回、受賞対象となった肋骨剥離機「ミスターテンダー」は、従来手作業で行っていた豚肋骨の剥離・除骨作業を革新的に機械化し、若年作業者にしか出来なかつた作業を、年齢に関係無く出来る様に作業環境の改善を目的に開発されました。



肋骨剥離機「ミスターテンダー」



除骨作業の様子

特徴

◆重労働からの解放

従来肋骨剥離作業は手作業で力が必要とする仕事であったが、開発した機械は作業員の力をほとんど必要とせず効率的である。

◆衛生面・肉質向上

手作業では、ナイフで深く切るため仕上がりが悪くなり、雑菌の付着する機会も多かったが、手作業に比べ直接手で触れる回数が減少することにより向上。

◆コスト削減

作業速度が安定し一人当たりの生産量がアップしコスト削減につながる。

◆定着率の向上

重労働の職場で従業員の定着率が低かったが、機械化により作業負担の軽減により定着率が向上。

◆高齢化対策

簡単で小型の取り扱い易い機械の為、年輩者でも作業が可能になった。

去る7月29日、博多都ホテルにおいて、「第3回ものづくり日本大賞」九州地区表彰式が行われ、益留社長も九州経済産業局長より、優秀賞の賞状を授与されました。



表彰を受ける益留社長

## 財部からの

### ネット通販奮戦記

(実況中継！第二回)

『インターネットで商売を始めただけでも、なかなか売上が伸びなくて困っている』という方が多くいらっしゃると思います。そういった方々のお力になればという気持ちで数回にわたり連載いたします。

#### 0. 前回までのあらすじ

(2009年4月号に第一回を掲載)  
事例企業は鹿児島県曾於市財部町にある「つばき油工房紅屋」(代表者：徳重尚盛さん)です。紅屋は「べにや」と読みます。  
徳重さんは元来、建築資材製造販売業(主として、コンクリートブロック)を営んでおられますが、不況の影響もあり、椿油のインターネット販売を開始されました。

販売方針は、自社ホームページ内でプレゼント/無料サンプルを

中心に活動するものとし、サンプルを使っていただいた方からの購入ならびに、口コミによる波及を方針にしました。

現状を申し上げると、まだまだネットで商品が売れ始めたという域には達しておらず、苦悩している状況です。しかしながら、あらゆる手段を工夫しながら、着実に進めていこうという意思を徳重さんはお持ちです。

#### 1. 現在の販売状況

##### ① サンプル申込み状況

前述の販売方針にあるように、「サンプル申込」をトリガーとして購入を増やそうという戦略を立てておられます。サンプル申込みは、以前に比べて多少は増加しているけれども、劇的な増加は見られない状況です。

ただし、申込みのあった電子メールやGoogle Analyticsの統計

#### ☆事例企業紹介☆

企業名：椿油工房紅屋  
所在地：鹿児島県曾於市財部町

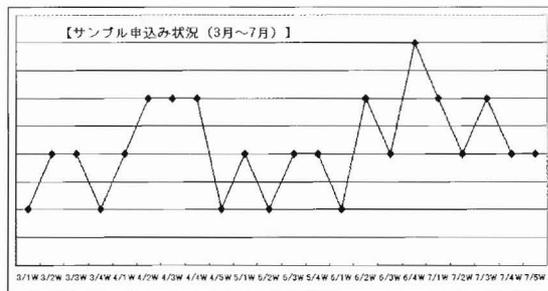
取扱商品：椿油商品

課題

- ① インターネット販売における具体的方策
- ② 異業種への本格進出による事業変革 など

ホームページ：  
<http://www.beniya-tsubakioil.co.jp/>

情報から地域別の分析してみると、今までにサンプルを申込みれた周辺に住む方々からの申込みがみられる傾向にあります。『「口コミ」ということでの成果は確かにある』、という事実を証明しているものと思われれます。



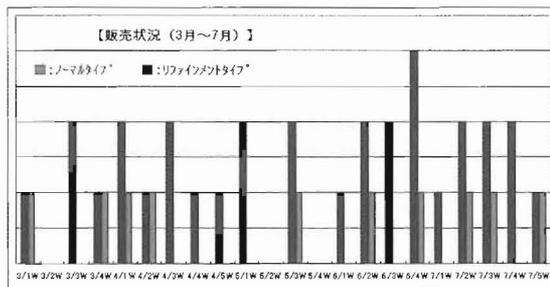
サンプル申込み状況 (3月～7月)

##### ② 販売状況

注文についても微増という状況ではありませんが、劇的な増加には至っていません。

その中において、以前サンプルの申込み後、お試しいただいたお客様からの購入といった方も徐々に増えております。また、3ヶ月単位に定期的購入してくださる固定客ができています。一例ですが、その方は、以前大島椿油を使っていたけれども、にお

が気になっておられました。紅屋のリファインメントタイプである無臭の製品を試したところ、気に入っていただき定期的に購入していただいています。



販売状況 (3月～7月)

#### 2. 工夫していること

##### ① 化粧品口コミサイトの効果

「化粧品のことなら！みんなのクチコミサイト@cosome (アットコスメ) <http://www.cosme.net/>」という10年以上続いている化粧品の口コミサイトがあり、今や7百万件以上の化粧品の口コミがアップされています。女性中心にアクセスされているようです。

「椿油工房紅屋」で検索すると商品の口コミを見ることが出来ます。紅屋の商品をお使いになられたお客様からの投稿(2月)を

きっかけに、その投稿コメントを読んだ別のお客様が椿油のサンプルを申込み使用してみても感想や商品に対する評価等をしていただいています。徳重さんの真摯な対応や商品自体の効果は非常に良いです。@cosmeの口コミを読んで、サンプル申込みを行う方も増えてきているようです。

## ②販売方針を意識したホームページ更新

5月末より6月初旬にかけて、ホームページの見直しを実施され、操作性の向上や内容追加を行っています。具体的には、販売方針（「ホームページ閲覧」↓「サンプル応募」↓「サンプル使用」↓「口コミ（拡大）」↓「購入」↓「リピータ獲得」）に沿った動きとなるように、メインページの一番目の着くところに無料サンプル商品申込みやプレゼントのボタンを配置し、まずは訪問者に使っていたいただきたいという気持ちを表現しています。また、メニューボタンを明るくし、見やすくすることや椿油利用効果や徳重さんの思いを追加しました。

## 3. ホームページのアクセス分析

「Google Analytics」を使用しホームページアクセス解析を実施していることは、前回記載の通りですが「Google Analytics」の統計情報から以下のことを確認でき

ました。

ホームページ更新後のアクセス数については、微増の状況ですが、無料サンプル申込みページを閲覧される割合が高くなったという結果を統計情報から確認でき、閲覧者の誘導が上手くいっていることが証明されました。

紅屋さんのサイトは約20ページから構成されますが、ホームページ更新前の閲覧（ページビュー）の割合は、1位：トップページ（32.1%）、2位：純粋な椿油の造り方（9.6%）、3位：純正椿油優つばきの紹介（9.3%）・・・となっており、トップページのみ閲覧者が多く無料サンプル申込みページは上位にも入らないという状況にありました。

販売方針を意識したホームページ更新を行った結果、1位：トップページ（30.6%）、2位：無料サンプル申込み（9.8%）、3位：純正椿油優つばきの紹介（7.7%）、4位：純粋な椿油の造り方（5.9%）、5位：ショッピングガイド（5.6%）と大きく変化してきています。同時にページビュー数や直帰率も更新後の統計数字が良くなっています。

## 4. 今後の取り組み（露出度を増やすために）

①Yahooオークションへの出品  
県内外からのアクセスを増やす

事が重要であることから、商品の露出、すなわち多くの方に商品を目にする機会を増やすようにすることを考えています。

具体的にはYahooオークションに出品します。ちなみに、Yahooオークションの掲載料は1点10円程度、商品売買取立時に支払う手数料も5%と安価であることからまずは手始めに開始しました。

## ②敬老の日プレゼント商品企画

椿油を敬老の日のプレゼントとして購入していただくような企画も開始しました。自社ホームページへの掲載、Yahooオークションへの掲載により、購買者の年齢層を広げようと考えています。

これらの取り組み結果は、次回のレポートで紹介いたします。

更新前のページビュー		更新後のページビュー	
ページ名称	割合	ページ名称	割合
①トップページ	32.1%	①トップページ	30.6%
②純粋な椿油の造り方	9.6%	②無料サンプル申込み	9.8%
③純正椿油優つばきの紹介	9.3%	③純正椿油優つばきの紹介	7.7%
④椿油よもやま話	6.2%	④純粋な椿油の造り方	5.9%
⑤純粋な椿油の原材料	5.7%	⑤ショッピングガイド	5.6%

更新前と更新後の  
ホームページビューの割合

## 5. 今後の連載

以上、現在までの「異業種からの本格参入での苦労の状況と、前向きな取り組み」を御報告しました。今後も、「販売状況の推移と工夫点を追いかけていきたいと思います。また、読者の皆様からも、徳重さんにエールを送るべく、助言・コメントなどありましたら、筆者紹介のメールに一言いただければ幸いです。

### ☆筆者紹介☆

樋高 輝志 (Tetaka Terushi)

=資格=

ITコーディネータ

=所属=

特定非営利活動法人

ITかごしま支援隊 理事

〒892-0821 鹿児島市名山町4番3号

(株)鹿児島頭脳センター内

TEL: 080-3443-0812

URL: <http://www.itshien.org>

Mail: [itksall@itshien.org](mailto:itksall@itshien.org)





【発表する橋口社長】

## パネルネット棚の販路拡大

ミヨシ興業株式会社  
代表取締役 橋口 三良

指宿市岩本3052  
TEL: 0993-25-3966  
FAX: 0993-25-3961

## 発表内容

## 〈企業紹介〉

当社は、平成19年4月に創業し、建物緑化用棚と郊外緑化用棚の製造・設置・販売とそれらに付帯する資材、種苗、植栽等サービスの事業を営んでおります。

## 〈商品開発のきっかけ〉

私の家は、指宿で代々続く農家で、これまで農作業の効率化を考え、色々な工夫をしてみました。その中で、つる性農産物の生産現場で使う「棚」の改良に注目し、「エゴグリーン棚」を考案しました。

なお、農業資材のパイプとネットを組み合わせることに、これまででない堅牢性と設置作業の効率化を実現した「パネルネット棚」を開発し、関連特許及び実用新案を取得しています。

## 〈商品の目的・特徴〉

パネルネット棚は、壁棚、コンパス棚、平棚などの種類があり、多様な用途に対応し、設置も簡単にあります。風圧・荷重等での棚変形や倒壊がおきないようブリッジ構造にしています。

また、どこにでも設置可能な特殊FRPを活用した無基礎の棚もあります。

棚を設置することにより、  
① 植物による日よけ

② 建物内の気温上昇の低減

③ ぐらしの中の癒し空間

④ 収穫した作物を食材として使用できる  
などの効果が考えられます。

## 発表後の成果・感想

二水会の一連の発表過程において、自社開発製品を製造・流通・販売していくために、充分なもの、足りないもの、さらに手を入れ工夫することにより、新展開の方向性等をしっかりと検証する良い機会となりました。

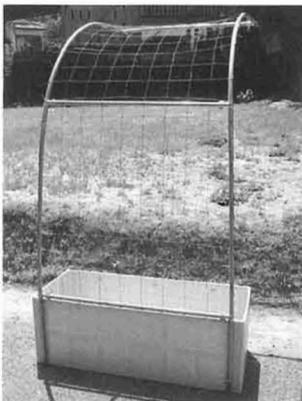
また、異業種又は関連会社との情報交換等で企業連携の実も得ることができました。

今後、更に、財かごしま産業支援センター及び関係機関各位の御指導の下、社会生活に必要な商品作りを目指して行きます。

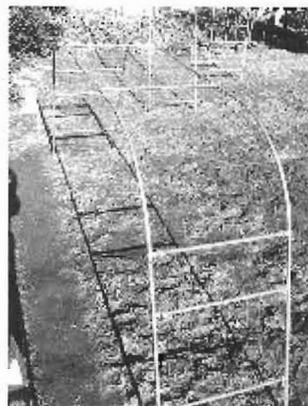
## 今後の展望

本来、「みどり」は、人間の生活にとつて最も身近にあるものであり、それを再認識できるような商品作りを行い、地球環境に重要な緑の育成を担う新技術・新産業を興して行きたいと思えます。

また、都市緑化の新しい見地の事業展開も現在研究・開発進行中です。



【無基礎棚】



【平棚】



【コンパス棚】

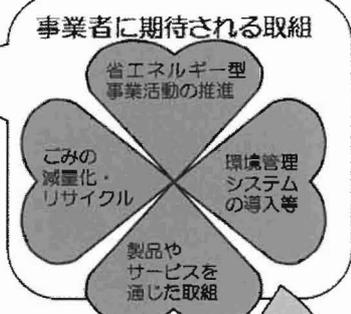
# 鹿児島県の融資制度

## 地球温暖化対策資金

を活用して、『めざせ！地球に優しい企業』

県では、  
**地球環境を守るかごしま県民運動**  
を進めています。

この運動は、県民・事業者・行政が一体となり、電気や燃料の消費、自動車の使用、ごみの排出など身近なところから、地球環境の保全のための具体的な実践活動に取り組み、かけがえのない地球環境を守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的としています。



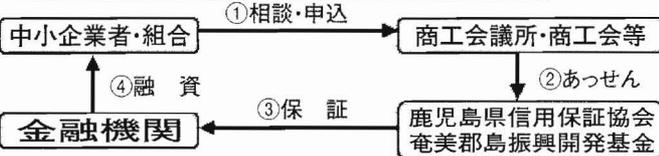
**融資対象者** 県内で現に営む事業を1年以上継続して営んでいる中小企業者及び組合で、以下の経費が対象です。

- ◆ISO14001,エコアクション21等の等の認証取得に要する資金又は認証維持のために必要な資金
- ◆事業の用に供する低公害車の購入又は最新排出ガス規制適合車への買替えであって、次に掲げるものに要する資金(新車購入に限る)
  - ・低公害車の新たな購入
  - ・使用中のディーゼル車の最新排出ガス規制適合車への買替え
- ◆地球環境保全に資する施設等であって、次に掲げるものの設置に要する資金
  - ・特定フロン等の回収装置
  - ・エネルギーの有効利用施設又は廃棄物の資源化・再生利用施設
- ◆環境負荷を低減させる製品の開発、製造、販売等に要する資金
- ◆その他、地球温暖化対策に資する施設設備の導入又は事業運営に要する資金

### 融資条件

融資限度額	運転資金・設備資金 5,000万円		
利率	1年以内 年1.97%	1年超3年以内 年2.07%	3年超5年以内 年2.17%
	5年超7年以内 年2.37%	7年超10年以内 年2.77%	
保証料率	年0.13%～年1.58%(リスク考慮型信用保証料率による)		
融資期間	運転資金 7年以内(据置24月以内) 設備資金 10年以内(据置36月以内)		
償還方法	毎月均等分割		
保証人・担保	保証機関の定めるところによる		
取扱金融機関	鹿児島銀行, 南日本銀行, 鹿児島信用金庫, 鹿児島相互信用金庫, 奄美大島信用金庫, 鹿児島興業信用組合, 鹿児島県医師信用組合, 奄美信用組合, 商工中金, 福岡銀行, 肥後銀行, 宮崎銀行, 西日本シティ銀行, 熊本ファミリー銀行, 宮崎太陽銀行 (県外に本店を有する金融機関については県内営業店に限る。)		
借入申請に必要な書類	○信用保証委託申込書 ○県民税及び市町村民税の納税証明書 ○地球温暖化対策資金事業計画書 ○その他知事, 保証機関及び取扱金融機関が必要と認める書類		

### 融資の流れ



— ご相談は最寄りの商工会議所・商工会等へどうぞ —

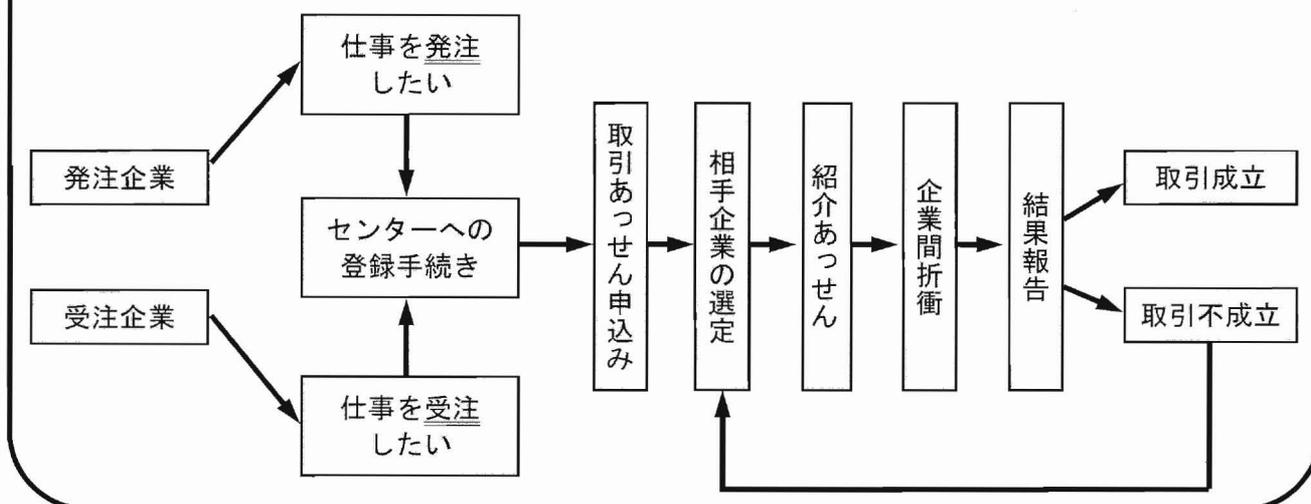
# 活用ください! ビジネス支援課

ビジネス支援課では、取引の紹介あっせんや商談会の開催等により、県内中小企業の販路・取引先開拓の支援を行っておりますので、積極的に御利用ください。

## ●取引の紹介あっせん

### ◆取引あっせんの仕組み

- ①まず、企業の概要を当センターに登録してください。
  - ②各企業からの申し出（受注・発注）により希望に応じた企業の紹介・あっせんを行ないます。（県内企業の紹介をはじめ、県域を越えた企業紹介も可能です。）
  - ③企業間折衝後、当センターへの結果の報告をお願いします。（取引不成立の場合は、再度、紹介企業の選定を行ないます。）
- なお、センターへの登録及びあっせんなどは全て無料です。



## ●商談会の開催

今年度の商談会の開催日程は以下のとおりです。対象となる登録企業には追って御案内いたしますので、是非とも参加の御検討をお願いいたします。

1. 九州合同広域商談会 in 北九州  
【日 時】 平成21年10月22日（木）13：00～17：00  
【場 所】 西日本総合展示場（北九州市小倉北区浅野3-8-1）
2. 九州7県合同広域商談会（緊急広域商談会）  
【日 時】 平成21年11月18日（水）13：20～19：00  
【場 所】 ホテルグランヴィア大阪（大阪市北区梅田3-1-1）
3. 鹿児島県取引情報交換面談会  
【日 時】 平成22年2月3日（水）13：30～19：00  
【場 所】 ホテルウェルビューかごしま（鹿児島市与次郎2-4-25）



問い合わせ先

（財）かごしま産業支援センター ビジネス支援課  
〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号（鹿児島県産業会館2階）  
電話：099-219-1274 FAX：099-219-1279  
E-mail：business@po.kric.or.jp

# 受発注情報

当センターでは、仕事を発注・受注したい企業の希望条件（設備・技術力等）に見合った取引の紹介あっせんを行っております。今月は、下記の企業から発注の申し込みがきておりますので、あっせんの御希望がありましたら御連絡ください。

また、センターのホームページでも御覧いただけます。（URL：<http://www.kric.or.jp>）

## ◆発注情報

No.	所在地	発注品目	数量	加工内容	発注条件		
					必要設備	材料	有効年月日
1	宮崎県	精密加工品 (将来的)	協議	機械加工	NC旋盤、NCフライス盤 マシニングセンター 空調設備 等	PTFE PFA SUS 他	H21.10.31
2		製缶加工品 切削加工品 (将来的)	協議	製缶加工 機械加工	TIG溶接機、CO2溶接機 五面加工機、横中ぐり盤 ターニングセンター 他	SS SUS	H21.10.31
3	福岡県	機械加工品 金型 樹脂成形品 板金加工品 (将来的)	協議	機械加工 射出成形 板金加工	同左加工設備一式	協議	H21.10.31
4		工作機械機能部品 治工具 (将来的)	協議	機械加工	マシニングセンター 旋盤、フライス盤 内面・円筒・平面研削盤	協議	H21.10.31
5		電子通信機器 電源機器 (将来的)	協議	板金加工 配線、組み立て 塗装 等	同左加工設備一式	協議	H21.10.31

◆お問い合わせ先 (財)かごしま産業支援センター ビジネス支援課  
TEL:099-219-1274 FAX:099-219-1279  
E-Mail:business@po.kric.or.jp

## 下請代金支払遅延等防止法（下請法）の違反行為事例

### 【違反事実の概要】

A社は、業として請け負う製造の目的物たるバス車体に使用する部品の製造を下請事業者に委託しているところ、コスト削減を図るため、下請事業者に対し、「一括値引き」と称して、下請代金の額に一定率を乗じて得た額を下請事業者に支払うべき下請代金の額から差し引くことにより、下請事業者の責に帰すべき理由がないのに、当該下請事業者に支払うべき下請代金の額を減じていた（約1,359万円）。

A社は、公正取引委員会からの勧告を受け、下請事業者に対して減額分を返還し、自社の発注担当者に対する下請法の研修を実施するとともに、取締役会において、前記の減額行為が下請法の規定に違反するものであること及び今後、下請事業者の責に帰すべき理由がないのに下請代金の額を減じないことを決議している。

### 【解説】

下請法では、親事業者が下請事業者の責に帰すべき理由がないのに、定められた下請代金の額を減ずることを禁止しており、減額の名目、方法、金額の多少を問わず、また発注後いつの時点で減額しても下請法違反となります。つまり、歩引き、リベート、システム利用料など当初に下請事業者と協議して合意した金額であったとしても、その内容が下請事業者の責任のない理由により下請代金から減じるものであれば減額として問題となり得ます。

本件のように、下請代金の支払時に下請代金の額から一定率を乗じて得た金額を差し引いて支払っている場合は、たとえ親事業者と下請事業者との間で合意があったとしても下請法違反となります。

○下請法の相談はこちらに ⇒ 公正取引委員会事務総局 九州事務所 下請課  
TEL:092-431-6032 <http://www.jftc.go.jp/>

# Information

## 1 モノづくりフェア 2009 出展企業の御紹介

日刊工業新聞社では、変貌する時代のニーズに応えるモノづくりを通して、産業と地域の発展に貢献することを目的として、「モノづくりフェア2009」を開催いたします。

今回は、鹿児島県から下記の4社が出展することになりましたので御紹介いたします。

### ◆開催概要

- 会 期 平成21年10月15日(木)～17日(土) 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)
- 会 場 マリンメッセ福岡 〒812-0021 福岡市博多区沖浜町7-1
- 小 間 数 380小間(予定)
- 主 催 日刊工業新聞社
- ホームページ <http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

### ◆鹿児島県出展企業(4社) ※本稿作成時点

No.	企業名	所在地	出 展 物	小間数
1	鹿児島ケース(株)	日置市	レーザーマーカ、ディスクレーザー溶接加工品	1
2	(株)サツマ超硬精密	鹿屋市	プレス絞り金型	1
3	東洋ツール工業(株)	南さつま市	超硬ロータリーバー、面取アダプタ 他	1
4	(株)南光	鹿児島市	順送金型、自動車用塗装治具、パイプ曲げ加工品	1

### ◆お問い合わせ先

日刊工業新聞社西部支社 業務部内 モノづくりフェア2009展示会事務局 TEL:092-271-5715

## 2 中小企業テクノフェア IN 九州 2009 出展企業の御紹介

「中小企業テクノフェア in 九州 2009」は、中小企業の優秀な開発製品や技術力を一堂に展示実演し、広く発注企業、商社に対して「製品開発力」や「加工技術力」を紹介することによって広域的な受注機会の増大及び新規取引先の開拓を促進し、更には、出展企業間や発注企業・商社等との相互の交流を深め、「ものづくり」を通じて国内外の産業の振興に貢献することを目的として開催されます。

今回は、鹿児島県から下記の5社が出展することになりましたので御紹介いたします。

### ◆開催概要

- 会 期 平成21年10月21日(水)～23日(金) 10:00～17:00
- 会 場 西日本総合展示場 新館 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1
- 小 間 数 60小間(予定)
- 主 催 (財)西日本産業貿易コンベンション協会
- ホームページ <http://www.kyushu-tf.com/>

### ◆鹿児島県出展企業(5社) ※本稿作成時点

No.	企業名	所在地	出 展 物	小間数
1	(有)ASPA	鹿児島市	G-Shade tree (建築インテリア品)	1
2	(株)小田壘商会	鹿児島市	洗える畳「洗畳」メンテナンス付レンタル	1
3	(株)日本計器鹿児島製作所	南九州市	全自動散水・止水制御装置(農産業用) 他	1
4	富士エネルギー(株)	鹿児島市	真空管ソーラーシステム「FujiヒートP・SOLAR」 他	2
5	豊瑛電研(株)	薩摩川内市	風力・太陽光ハイブリッド発電システム	1

### ◆お問い合わせ先

(財)西日本産業貿易コンベンション協会 TEL:093-511-6800 担当:田中・衛藤

### 3 ITセミナー開催の御案内

財団法人かごしま産業支援センターでは、九州IT経営応援隊の御協力をいただき、インターネットを活用して販売促進・販路拡大につなげる講演や事例発表を内容としたセミナーを開催します。

これからネットショップをオープンしようと考えていらっしゃる方はもちろん、すでにショップを運営されている方にも役に立つ情報を提供いたします。

当日は、「かごしまの新特産品コンクール」も開催されます。

■開催日時■ 平成21年10月20日(火) 13:00～14:50

■開催場所■ サンロイヤルホテル 1階 「エトワールの間」

■参加料■ 無料

■申込・問合せ先■

(財)かごしま産業支援センター 情報支援課

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号(鹿児島県産業会館2階)

電話:099-219-1275 FAX099-219-1279

E-mail: info@po.kric.or.jp



昨年度セミナーの様子

### 4 平成21年度(後期)技能検定試験(国家試験)の御案内

平成21年度「後期」技能検定試験が次のとおり実施されます。

■受付期間■ 平成21年9月28日(月)～同年10月9日(金) ※土・日・祝日を除く

■実施期間■ 実技試験:平成21年11月30日(月)～平成22年2月21日(日)までの  
期間で職種ごとに定める日

学科試験:平成22年1月24日(日)、1月31日(日)、2月3日(水)、  
2月7日(日)の職種ごとに定められた日

■合格発表■ 平成22年3月16日(火)

■実施職種■ 「特級」:13職種 「1級・2級」:23職種27作業  
「単一等級」:2職種2作業 「3級」:7職種7作業

※詳しくは、下記まで問い合わせください。

■問合せ先■ ◎鹿児島県職業能力開発協会

〒892-0836 鹿児島市錦江町11-40

鹿児島県鹿児島地域振興局第3庁舎3F

TEL:099-226-3240 FAX:099-222-8020

URL: <http://www.syokunou.or.jp>

◎鹿児島県商工労働部雇用労政課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

TEL:099-286-3019 FAX:099-286-5582

## 鹿児島県人材育成センター利用の御案内

当センター出先機関の鹿児島県人材育成センターでは、企業の在職技術者など人材育成の支援を主たる目的として、各種の講座・研修を実施しているほか、企業自らが企画する会議・研修・講演などの会場として、低廉な使用料で利用していただいております。皆様の参加及び御利用をお待ちしております。

自主講座：食品加工・機械加工・QC手法・ISO関係など29講座を実施  
 施設利用：150人収容の大研修室のほか大小6室を低廉な使用料で提供  
 (詳しくは、下記までお問合せください)  
 所在地：霧島市国分中央3-44-36



■問合せ先■ (財) かがしま産業支援センター 鹿児島県人材育成センター  
 〒899-4332 霧島市国分中央3-44-36  
 TEL：0995-47-3090 FAX：0995-46-4413 E-mail：jinzaic7@po.kric.or.jp

## 「かがしま企業情報」への掲載の御案内

当センターでは、県内中小企業の情報発信の充実と検索等の利便性を図ることを目的に、当センターのホームページ上に「かがしま企業情報」を構築し、掲載企業の募集をしています。

インターネットを使用しての登録・更新が可能で、登録企業側の操作もしやすくなっています。

一社でも多くの企業に掲載していただければビジネスチャンスの拡大に繋がることが期待されます。掲載料は無料ですので、お気軽に御登録ください。



■問合せ先■ (財) かがしま産業支援センター 情報支援課  
 TEL：099-219-1275 FAX：099-219-1279 E-mail：info@po.kric.or.jp

## メール配信サービス「KISCNEWS」の御案内

当センターでは、イベントや研修など各種のお役立ち情報をEメールで無料配信するサービスを行っております。配信を希望される方(機関または個人)は、次の当センターホームページからお申し込みください。  
 (お申込み先URL：http://www.kric.or.jp/publication/kiscnews/top.htm)

■問合せ先■ (財) かがしま産業支援センター 情報支援課  
 E-mail：kiscnews@po.kric.or.jp



### ■「情報KISC」の今月の表紙■

表紙写真は、肋骨剥離機「ミスターテnder」で「第3回ものづくり日本大賞優秀賞」を受賞され

マトヤ技研工業株式会社

代表取締役 益留 福一 さんです。

所在地：曾於市末吉町南之郷3050-6

TEL:0986-76-0018

URL:http://www.matoya.com/

## 情報KISC 9月号

発行者：財団法人かがしま産業支援センター  
 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL 099-219-1270 (代表)  
 FAX 099-219-1279  
 E-mail kisc@po.kric.or.jp  
 URL http://www.kric.or.jp